

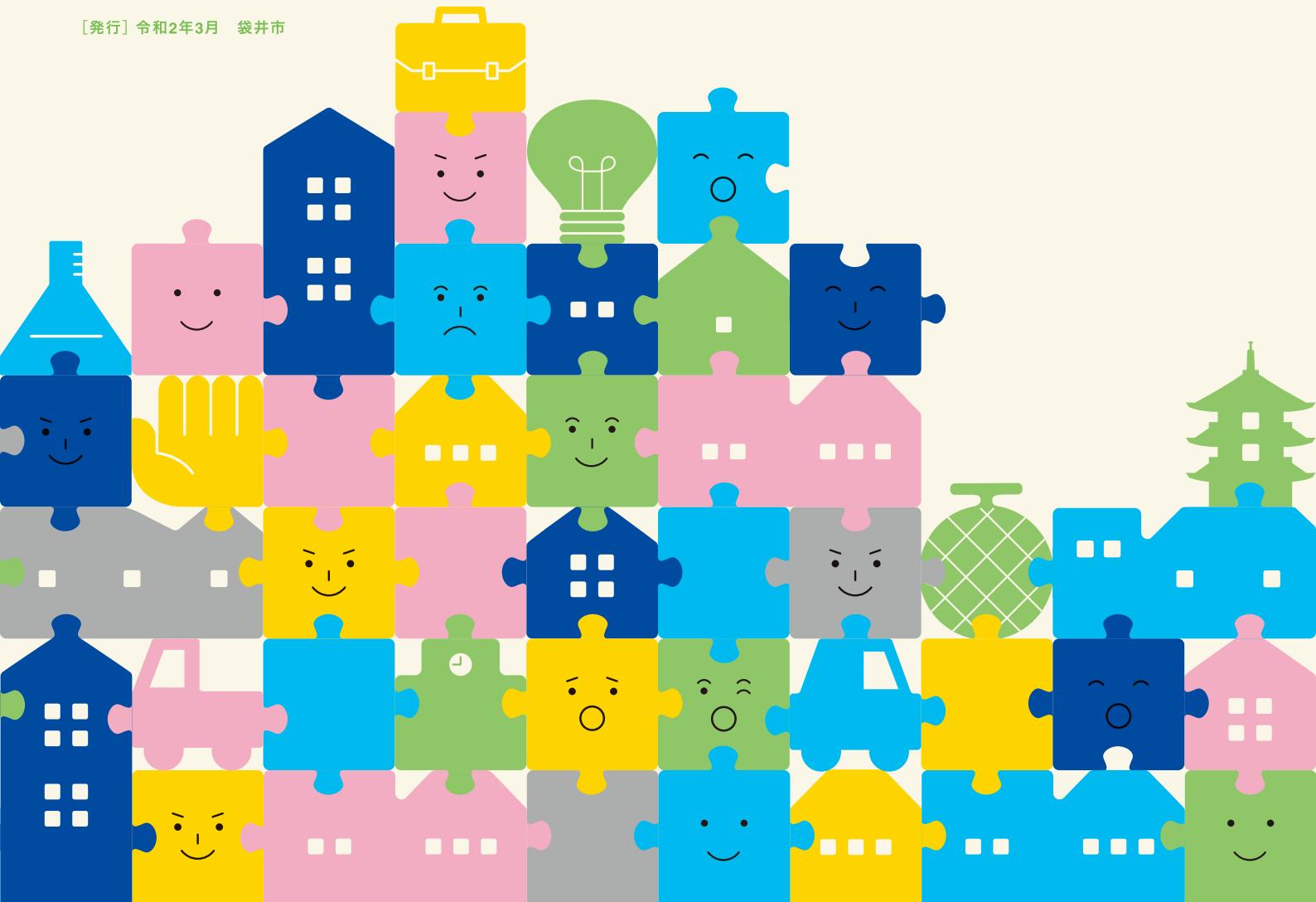
輝く ふくろい

まち・ひと・しごと創生総合戦略

F U K U R O I

袋井市は「誰もが生涯暮らし続けられるまち」を目指して
「ひとづくり」「しごとづくり」「まちづくり」の3つの挑戦を進めます。
ぜひこのまちの暮らし、未来を共に創っていきませんか。

[発行] 令和2年3月 袋井市



「まち・ひと・しごと創生」とは？

人口減少・少子高齢化が進展するわが国で、将来にわたって活力ある社会を維持するため、平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が制定され、人口減少問題の克服と地域経済の活性化に向け、国と地方が一体となって取組を進めています。

▶これまでの袋井市の取組（第1期総合戦略）

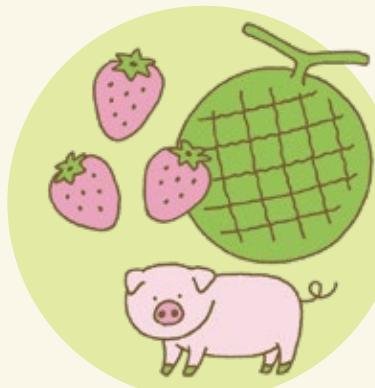
袋井市においても平成27年(2015)の人口87,155人が2060年に67,900人程度まで減少が見込まれていました。そこで、2060年に人口80,000人維持を目指した「輝く“ふくろい”まち・ひと・しごと創生総合戦略」(以下「第1期総合戦略」という)を平成27年10月に策定し、令和元年度までの5年間は「若者が魅力を感じるまちづくりへの挑戦」、「ふくろい『場のチカラ』を向上させる挑戦」、「健康づくりをリードする袋井の新たな挑戦」の3つの挑戦に取り組んできました。取組以降の袋井市の人口は増加しており、平成31年4月1日時点での袋井市の人口は88,221人と人口ビジョンで定めた目標人口を約1,200人上回っており、第1期の総合戦略の取組は「概ね順調」と総括します。



▶これから5年間の方向性

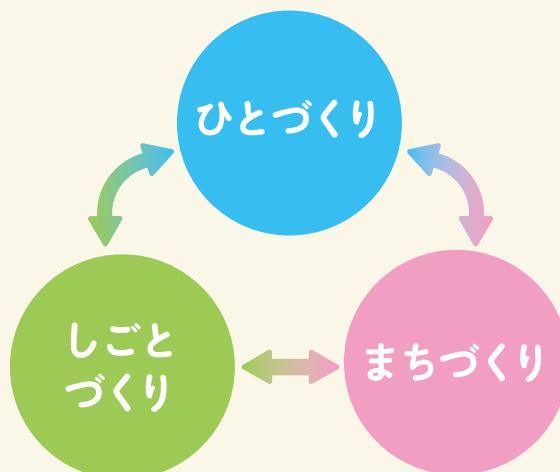
国ではこれからの5年間は、これまでの取組を継続するとともに、Society5.0、SDGsといった新しい時代の流れを力にする、多様な人材の活躍を推進するといった目標を掲げました。袋井市においても、こうした国の目標を踏まえつつ、さらに第1期総合戦略の取組や仕組みづくりの実績、コミュニティセンターや教育会館等の新たな拠点、外国人市民の増加等の特徴を活かして以下の5つを方向性として取り組んでいきます。

1. 一大社会転換期に対応した新たな仕組みづくりに挑む
2. 将来にわたり人を惹きつける「ふくろい」の人づくりやまちの魅力づくりに挑む
3. Society5.0など社会・産業の変化を好機とした「稼ぐチカラ」の向上に挑む
4. 行政が整備する環境の上で、住民、事業者等が活躍するまちづくりに挑む
5. スマート自治体への変革に挑む



▶3つの挑戦

「誰もが生涯暮らし続けられるまち」を目指し、ひとづくり、しごとづくり、まちづくりの3つの挑戦を進めます。人生100年時代に生涯を通じて誰もが活躍できる「支え合い」の地域社会を基盤に、「ふくろい」ならではの豊かな暮らしを実現するためにしっかり稼ぐ「しごと」を創出、確立します。さらに次代を支える人材を育て、呼び込むことで、「ひとづくり」「しごとづくり」「まちづくり」が好循環する持続的な地域発展を目指します。



挑战1

「ふくろい人」ひとづくりへの挑戦

次代の袋井を支えるために学び、挑戦する人材を地域ぐるみで育て、呼び込む環境づくりに挑む

挑战2

「しっかり稼ぐ」しごとづくりへの挑戦

新技術や地域資源の活用により生産性の向上と生活の豊かさを両立する「ふくろい」ならではの暮らしの実現に挑む

挑战3

「支え合い」誰もが活躍するまちづくりへの挑戦

人生100年時代に全ての世代、外国人市民、誰もが元気に役割をもって活躍できる社会・地域の仕組みづくりに挑む

挑戦1

「ふくろい人」 ひとづくりへの挑戦

次代の袋井を支えるために学び、挑戦する人材を地域ぐるみで育て、呼び込む環境づくりに挑む

新しい時代を生き抜く 人づくり

技術革新や国際化が進展する時代に自ら考え、学び、行動する力を持った人材を育てるため、「確かな学力」を身につけると共に「袋井で暮らす豊かさ」への理解と愛着を深める教育を地域ぐるみで取り組む。

産業や社会を支える 人づくり

技術革新や働き方改革の進展により産業、社会の在り方が変化していく中で活躍できる人材を育てていくため、地域、産業界と高校・大学等が人材ニーズ等を共有・連携し、次代を担う人づくりに取り組む。

挑戦する人を応援する 土壤づくり

高齢化、人口減少進展等により地域・社会の課題も山積する中、誰もが生涯を通じて学び、事業・産業や教養・文化などの活動のほか、暮らしを通じた多様な挑戦をすることで、これからも豊かさを共創し、実感し合えるまちづくりに向けたチャレンジを応援する環境を整える。

挑戦2

「しっかり稼ぐ」 しごとづくりへの挑戦

新技術や地域資源の活用により生産性の向上と生活の豊かさを両立する「ふくろい」ならではの暮らしの実現に挑む

新たな産業と 地域社会づくり

Society5.0やSDGsなど、社会や産業の変化を好機として、地域の課題解決と持続的な産業発展を実現するため、地域内外の産学官連携等により、既存の事業活動等の効率化を図るとともに、新規・成長分野の開拓や新たな地域社会システムの革新に向けたチャレンジを進める。

稼げる 農業づくり

本市が強みを持つ産業分野である農業の一層の発展を実現するため、これまでの蓄積を基盤としつつ、新しい技術の積極的な活用や異業種との連携強化による生産性向上と付加価値の創出や国内外の販路開拓、ブランド力向上に取り組む。

「ふくろい」ならではの 暮らしづくり

市民が誇りと愛着を持つ生活文化、地域資源を再確認・発掘し、世界や全国を視野に本市の魅力を伝えるものに磨き上げ、市民の定着や関係人口の増加につなげていくため、商品・プログラム開発などの魅力づくりに取り組むとともに、体験・交流機会の提供や環境整備、情報交流を推進する。

挑戦3

「支え合い」 誰もが活躍するまちづくりへの挑戦

人生100年時代に全ての世代、外国人市民、誰もが元気に役割をもって活躍できる社会・地域の仕組みづくりに挑む

人生100年時代 「全世代が活躍するまちづくり」

世代を問わず生涯を通じて全ての人が意向、能力、健康状態に応じて活躍できるまちをつくるため、就労・活躍機会の拡大、健康維持・増進、環境の整備等に取り組む。

支え合う多様な 仲間づくり

高齢化の進展下、介護、子育て、防災などで互いに支えあえるまちをつくるため、コミュニティセンター等を拠点として日頃から安心できる仲間づくり、互助の仕組みづくりを進める。

多様性を強みとする まちづくり

外国人市民や障がい者、女性の活躍が期待される中、高齢者、学生あるいは地域外に住む関係人口など多様な価値観を尊重し、多様性を本市の魅力や発展への活力としていくため、多文化共生、男女共同参画等の取組や環境整備を進める。

ひと

ふくろい「やらまいか」プロジェクト

新たなビジネスや市民活動などを通じて、「地域に貢献したい」という意欲や能力を有した人たちの「想いをカタチに」するための支援の充実と、挑戦する人を応援する「やらまいか」風土の醸成に取り組みます。

主な取組

- ▶アイデア創出活動の支援(ワイヤガヤ、アイデアソン)[市長公室]
- ▶リカレント教育(学び直し)への支援[生涯学習課]

ひと

文化芸術・スポーツ応援プロジェクト

市民が文化・芸術に触れる機会を創出するとともに、自主的、主体的な文化・芸術活動の振興を通じて、「暮らしの豊かさ」を共創し、「心身の充実・成長」を実感し合えるまちづくりに向けた活動を応援します。

ラグビーワールドカップなどを契機とした市民の盛り上がりを継続し、スポーツへの関心をさらに高めるとともに、スポーツイベントへの市民の参画、スポーツを通じた交流人口の拡大など、スポーツを活かしたまちづくりを推進します。

文化やスポーツに関する各種団体等と連携し、技術の向上、良質な指導者の発掘と育成を図るとともに、トップレベルのスポーツなど本物を身近に触れることができる環境づくりに努め、全国大会等の開催・誘致に取り組みます。

主な取組

- ▶国際大会・全国大会の誘致や支援[スポーツ政策課/生涯学習課]
- ▶総合型地域スポーツクラブとの連携・支援[スポーツ政策課]

ひと

「確かな学力」向上プロジェクト

時代に合った教育・保育施設の環境整備の下、「就学前教育・幼小接続プログラム」の推進により、「学びに向かう力」を育成するなど、幼小中一貫教育を通じて子どもの成長に応じた質の高い教育・保育を提供します。

就学前に身に付けた力を基盤に、本市の教育の特色であるICT機器を効果的に活用した協働学習(思考ツールを活用した学習)や個別最適化された効率的な学習を一層推進し、国際色豊かな多文化共生社会の中で、自ら考え、学び、行動する力を持った人材育成に取り組みます。

主な取組

- ▶GIGAスクール構想推進[教育企画課/学校教育課]
- ▶思考スキル・思考ツール等を取り入れた授業の実践[学校教育課]

ひと

地域の「稼ぐチカラ」向上プロジェクト

企業の持続的な成長を支援するため、地域内外の産学官連携等により、販路拡大や新製品の開発促進、人材育成やIoT等の活用による生産性向上の取組のほか、魅力ある商業の活性化や新たなサービス産業の創出など、地域産業の振興に取り組みます。

市内企業の創業、成長、継承のライフサイクルの各ステージにおいて、中小企業・小規模事業者の経営力の向上や経営基盤の強化を図る取組を支援するほか、IoTなどを積極的に活用する企業や地域経済へ波及効果の高い企業の誘致や留置、マッチングによる地域内取引の拡大を促す取組などを推進します。

主な取組

- ▶産業イノベーションセンター(仮称)の開設[産業政策課]
- ▶魅力ある個店づくり[産業政策課]

しごと

観光ビジネス創出プロジェクト

この地域にしかない唯一無二の優れた資源を磨き上げ、消費者への訴求力を高めることで、地域の付加価値の向上を図り、国内外から本市へ「訪れたい人」を増やす取組を展開します。

地域資源を活用した新たな商品やサービスの開発、マーケティングやブランディング、販路開拓等への支援や担い手の育成・確保など、観光地経営の視点に立った地域づくりと地域内消費(観光消費)の拡大に向けた取組を推進します。

主な取組

- ▶公共空間(公園、河川、道路など)を活用した賑わい創出事業[都市整備課/都市計画課]
- ▶夜の賑わいづくりプロジェクト[産業政策課]

しごと

農業の未来を創るプロジェクト

高い意欲と経営感覚を持った担い手の育成・支援や農業法人の誘致などにより、地域農業の中心となる経営体を育成・確保することに加え、高収益作物への転換研究やスマート農業の推進を支援し、生産性の向上に取り組みます。

地産地消の推進や遊休農地等の多面的な利活用など地域に根差した足腰の強い明るい農業の未来を切り拓きます。

主な取組

- ▶スマート農業の推進[農政課]
- ▶学校給食への地場産品活用促進[おいしい給食課]

まち

生涯活躍のまちづくりプロジェクト

人生100年時代を迎えて、これまで取り組んできた3 DaysWorker's Office構想の理念を継承しつつ、各個人が豊かな人生と健康長寿を実現するために、若い時期から切れ目のない健康づくりに取り組むとともに、高齢者就労の促進をはじめとした活躍機会の創出など、いつまでも健康で活躍できる新たなモデルの確立と普及のほか、「人生100年時代の地域経営のあり方」の研究を進め、誰もが能力を活かして生涯にわたって活躍できる地域社会の早期実現を目指します。

主な取組

- ▶「人生100年時代の地域経営のあり方」の探究[市長公室]
- ▶地域における健康づくりと全世代を通じた健康づくりの推進[健康づくり課]

まち

「共創社会」加速化プロジェクト

多文化共生のまちづくりを進めるとともに、グローバルな視点を持った市民の育成を推進するため、外国人市民への支援の充実のほか、外国人や外国文化と触れ合う様々な機会の創出や、姉妹都市をはじめとする諸外国との交流等を通して国際性を養うとともに、外国人との相互理解を深める取組を支援します。

障がいのある人への正しい理解を深め、障がい者が個々の特性を生かして地域で行われる様々な行事や取組に参加できるよう支援するほか、子育てと仕事の両立を支援するため、ワーク・ライフ・バランスの推進を行い、女性がさらに活躍できる環境づくりを推進することで、みんなで創り上げる「共創社会」の実現を加速化させます。

主な取組

- ▶外国人市民への支援の充実や相互理解を深めるイベント開催等[国際課]
- ▶子育てと仕事の両立に向けた支援[協働まちづくり課]

まち

支え合い・つながり創出プロジェクト

コミュニティセンターを核とした地域コミュニティの維持・活性化に向け、地域住民による「まちづくり協議会」の活動や地域住民が主催する地域のつながりづくり活動などを支援し、互助社会の実現を目指します。

地域コミュニティづくりを推進する各種の展開に加え、共助、互助の考え方も踏まえ、様々な人びとが交流しながらつながりを持ち、医療や介護、子育て、防災等において支え合う体制づくりの構築を推進します。

主な取組

- ▶ICTを活用したコミュニティ形成の支援[協働まちづくり課]
- ▶高齢者の交流の場や介護予防に取り組む通いの場づくり[地域包括ケア推進課/健康づくり課]

まち

みんなが自分らしいいられるまちにしたい

一緒にいられると安心

挑战する人を応援するまち 共に創るこれからのふくろい

誰もが生涯暮らし続けられるまちを目指して、
ひとりづくり、しごとづくり、まちづくりの挑戦をみなさんと進めています。
共に取り組み、互いに応援し合うことで、きっと実現できるはずです。
ぜひ一緒に始めませんか。
あなたの挑戦も応援します。

LOGO MARK

「まち・ひと・しごと創生」は、みなさんがふくろいで生涯豊かに暮らし続けるための取組です。

地域、職場、学校等での日々の取組が、明日のふくろいを創ります。

あなたの取組が「ひとづくり」「しごとづくり」「まちづくり」の3つの挑戦に関係するものであれば、

PRチラシやパンフレットなどにこのマークを掲載して、参加を呼び掛けてください。

挑戦する人を応援するまち



ロゴマークを使用されたい方は、

袋井市役所・総合戦略室まで

お気軽にお問い合わせください。

[発行・お問い合わせ]

袋井市役所 市長公室 総合戦略室

〒437-8666 静岡県袋井市新屋一丁目1番地の1

TEL:0538(44)3369 FAX:0538(44)3150

